

仏具のデザイン研究所

BUTSUGU DESIGN INSTITUTE

現代の暮らしに馴染む仏具を追求し、
3年以上の研究期間を経て商品化を実現。
使う道具としての実用性と、見た目の美しさを目指し、
様々な人といっしょに継続的に取り組むプロジェクト。



使う道具としての仏具を追求

「仏具のデザイン研究所」は、そもそも仏具とは何なのかを考えることから始まった。そして、現代の住宅との調和や仏具と仏壇との相性、仏具の素材や技術の見直しなどを、何度もメンバーで話し合いを重ね、検証と試作を繰り返しながら、開発を続けてきた。

プロジェクトの発起人である株式会社本保代表の本保実さんが一番こだわったのは、日常的に使いやすい仏具であるということ。長年、仏具を扱う中で、仏具本来の役割をしっかりと捉え、仏具を使う人のことを第一に考えてきたことが活動の根っこにある。

仏具のデザインの可能性

本保さん自身は、ものづくりが大好きで、これまでも様々な仏具をつくってきて、ヒット商品も生まれている。それなのに、あえてデザイナーとの協働に踏み切ったのは、これまでの仏具のサイズや様式が現代の住宅事情や生活にあわなくなってきたと感じ、これまでにない発想で仏具をデザインしてくれる人が必要としたからだ。

参加したデザイナーがたどりついた答えはひとつではなく、発想の違いにより、様々なカタチが生まれた。これまで本保さんでは扱っていなかった素材にも挑戦することで、可能性が広がった。



「あわせ(水目)」デザイン：山田佳一郎
本体：水目桜 皿部：白磁/素焼



「ストレイタム(パールブラウン)」
デザイン：Caro inc. 山口英文
本体：真鍮/アクリル焼付塗装
皿部：白磁/透明釉



「ちいさな仏壇(ウォルナット・シルバー)」
デザイン：トラフ建築設計事務所
本体：真鍮/ウォルナット/水ガラス塗装
ステージ：木質繊維板ウレタン塗装

■ お問い合わせ

株式会社 本保 〒933-0916 富山県高岡市大町16-14 TEL. 0766-25-0025 FAX. 0766-25-0108 URL <http://butsugu-design.jp/>